

第1回 SDGs エコフォーラム in 埼玉

申込用紙

必要事項をご記入またはチェック☑のうえ、メール又はファックスにてお申込みください。個人情報等は目的以外に使用しません。定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡します。

E-mail : goto@kannet-sai.org FAX : 048-749-1218

お名前	ふりがな	ご所属
TEL		E-mail

↓ 参加又は希望する箇所にチェックをお願いします。

全体会 (10:00 ~ 11:55) ※定員 300 名

- ・基調講演「仏教から見た環境問題」
竹村 牧男氏 (東洋大学 学長)
- ・2019 年度青少年少女国連大使による SDGs スピーチ
- ・エコライフ DAY 感謝状贈呈
- ・フォーラムの振り返りとこれから

こもれびの森フィールドツアー (12:30 ~ 13:00) ※定員 30 名程度

東洋大学川越キャンパス内の「こもれびの森」を散策するツアーです。
参加希望者は、12:30 に「2号館 1階中央スペース」に集合ください。(中面地図参照)

分科会の参加 (13:10 ~ 16:30) ※各定員 80 名程度 いずれかにチェック ※16:10 ~ 16:30 は全体会となります

若者と市民の環境会議	あなたの暮らしで未来を変えよう
森・田んぼ・川の生きもの保全	私ごとから考えるごみ問題
SDGs を知ろう！入門編	環境経営の今・これから

※ご希望に副えない場合がありますので予めご了承ください。

交流会 (17:00 ~ 18:30) 申込期限：12月6日(金)まで

交流会に参加します ※会費 (2,500 円程度) はご負担ください。

※準備の都合上、直前でのキャンセルは、キャンセル料をいただきます。

問合わせ
連絡先

第1回 SDGs エコフォーラム in 埼玉実行委員会事務局

(埼玉県地球温暖化防止活動推進センター/特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉)

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎 3 階

TEL : 048-749-1217 FAX : 048-749-1218 E-mail : goto@kannet-sai.org

URL : https://www.kannet-sai.org/



COOL CHOICE



第1回 SDGs エコフォーラム in 埼玉

つながろう
広がろう
世代を超えて

エコの環

日時 2019年12月14日(土)
10:00 ~ 16:30
会場 東洋大学 川越キャンパス
7号館、2号館 他

これまで18年間にわたり開催してきた「環境まちづくりフォーラム・埼玉」「低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」の実績を継承し、持続可能な社会の構築を見据えた新たな取組として名を改め開催します。県内において環境を中心とする活動を実践している団体、企業、行政、教育機関、地球温暖化防止活動推進員等が一同に会し、情報交換、相互交流及び情報発信を通じて、SDGsの達成に寄与することを目的とします。



参加無料
定員
500名

主催：第1回 SDGs エコフォーラム in 埼玉実行委員会
共催：東洋大学、埼玉県地球温暖化防止活動推進センター、パリクラブ 21 埼玉
後援：埼玉県、川越市、かわごえ環境ネット
※環境省「平成31年度 地域における地球温暖化防止活動促進事業」の一環で開催します。

プログラム予定

10:00 ~ 10:10

挨拶

7号館

10:10 ~ 11:10

基調講演「仏教から見た環境問題」

竹村 牧男氏 (東洋大学 学長)



東洋大学 学長。博士(文学)。筑波大学名誉教授。専門は仏教学、宗教哲学。1971年東京大学文学部印度哲学・印度文学科卒業、1974年東京大学人文科学研究科修士課程修了、1975年東京大学人文科学研究科博士課程中退後、同年10月より文化庁文化庁宗務課の専門職員。1984年より三重大学助教授、1988年より筑波大学にて助教授・教授。2002年に東洋大学文学部教授に就任。文学部長を経て、2009年より現職。

著書は『入門 哲学としての仏教』(講談社現代新書)、『大乘仏教のこころ』(大東出版社)、『日本仏教 思想のあゆみ』(講談社学術文庫)、『心とはなにか——仏教の探究に学ぶ』(春秋社)、『ブディスト・エコロジー』(ノンブル社)ほか多数。

日本印度学仏教学会賞(1984)、日本宗教学会賞(1986)、第17回中村元東方学術賞(2007)、井上円了賞(2008)などを受賞。

11:10 ~ 11:20

2019年度少年少女国連大使によるSDGsスピーチ

島村 仙氏 (学校法人太田国際学園 ぐんま国際アカデミー中等部3年生)

11:20 ~ 11:40

エコライフ DAY 感謝状贈呈

11:40 ~ 11:55

フォーラムの振り返りとこれから

11:55 ~ 13:10

昼食・パネル展示 ※昼食は学食・売店をご利用ください

12:30 ~ 13:00 こもれびの森フィールドツアー

13:10 ~ 15:50

分科会 ※6つの分科会を同時開催します

2号館

16:10 ~ 16:30

全体会

17:00 ~ 18:30

交流会

学生食堂

参加者相互の交流の場です。お気軽にご参加ください。(会費2,500円程度)

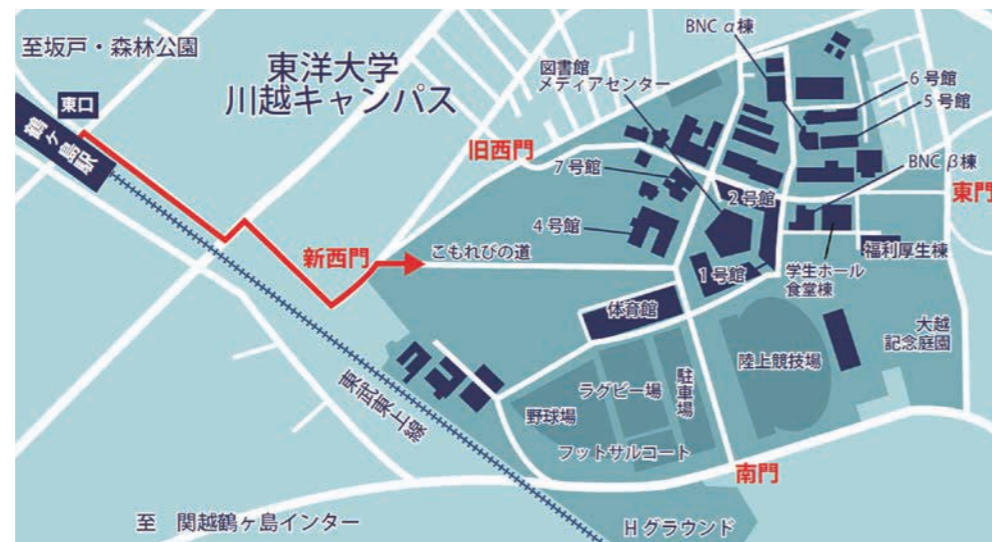
アクセス

東洋大学
川越キャンパス

〒350-8585
埼玉県川越市鯨井 2100

東武東上線
「鶴ヶ島駅」東口より
徒歩約10分(新西門まで)

※お車での入構はご遠慮ください。
公共交通機関をご利用ください。



分科会紹介

講義 (講) パネルディスカッション (パ) 事例発表 (事) 会場意見交換 (意) ワークショップ (ワ) その他 (他)

講 (講) パ (パ)

若者と市民の環境会議

SDGs から素晴らしい未来を語ろう!

地球や社会が持続可能であるために、私たちは何ができるのでしょうか。SDGsは、ジュニアからシニアまで、企業から教育現場まで、全ての人が持続可能性を共有することが出来る「夢」のような場です。本分科会では、環境教育や啓発活動を行っている教育機関や市民団体、行政の取組を学び、SDGs達成への可能性を探り、今できることを共有します。



講 (講) ワ (ワ)

「あなたの暮らしで未来を変えよう」

家庭の省エネから温暖化を考える

一人ひとりができる小さなアクションの繰り返しこそが温暖化対策なのではないかを考えます。小さな力がどの程度環境に貢献できるのかを、講義内容と自分の暮らしの中から読み解きます。ワークショップでは、参加者自身が家庭の省エネ診断のアドバイザーとなって、家庭だからできる“未来に繋がるアクション”に気付く機会にしましょう。



講 (講) 他 (他) (意見交換)

森・田んぼ・川の生きもの保全

人と自然の共生を学んで、生物多様性を目指そう

今、生態系・生物多様性は全世界で危機的な状況にあり、温暖化と並ぶ深刻な地球環境問題となっています。私たちは日々、いろいろな生きものの恩恵を受け、豊かな暮らしを享受していますが、その一方で生物多様性に様々な影響を与えています。生物多様性を守るために、私たちにできることは何か、様々な活動事例から一緒に学び、身近な生活を見直してみましょう。



講 (講) パ (パ)

私ごとから考えるごみ問題

私たちが今やるべきことを考えよう

身近なごみ問題を取り上げ、「大量生産・使い捨て文化から“もったいない”へ回帰」を目指します。ごみ削減のための流通業者の取組、また行政のごみ活用・削減の現状を学び、そして消費者としての私たちは、ごみ減量化に向けて具体的に何をすべきかを考えます。



講 (講) パ (パ)

SDGs を知ろう!入門編

自分たちで関れる取組を考えてみよう。

SDGsに取り組む様々な企業・団体・大学等の事例を報告してもらい、個人の立場で関れるものは何なのかを模索します。発表後は、対話の時間を設定し、スピーカー、リスナーいずれにとっても学びの場とし、参加者全員が自分にとってのSDGsを明確化し、発信できることを目指します。



講 (講) パ (パ) 他 (他) (フロアディスカッション)

環境経営の今・これから

環境経営の深化、SDGs経営の拡大に向けて

気候変動による影響が顕在化するなか、パリ協定を踏まえた環境経営は益々重要となっています。同時に環境・経済・社会の課題解決に統合的に取り組むSDGs経営も大企業を中心に拡がり始めています。企業等の具体的な取組事例を共有し、環境経営、SDGs経営をいかに広げ、根付かせていくか、参加者全員で議論を進めます。

